

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-50
補助事業名 平成24年度工作機械の基盤技術強化のための国際技術交流補助事業
補助事業者名 一般社団法人 日本工作機械工業会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

工作機械の技術力・競争力強化のため、工作機械の加工に必要な情報の標準仕様に関する調査研究、安全保障貿易について新興発展国の最新動向に関する調査研究、次世代技術者を確保・育成するための各種調査研究等を実施し、我が国工作機械産業及び工作機械技術の高度化を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① 国際工作機械技術者会議の開催 (<http://www.jmtba.or.jp/>)

JIMTOF2012（第26回日本国際工作機械見本市）を機会に、期間中11月2日・3の両日、東京ビッグサイト会議棟 レセプションホールAにおいて第15回国際工作機械技術者会議オーラルセッションを開催するとともに、期間中11月1日～6日まで、東京ビッグサイト・東3展示ホールにおいて、第15回国際工作機械技術者会議ポスターセッションを開催した。

オーラルセッションでは、統一テーマを「工作機械に革新をもたらす基盤技術持」して、国内外の研究者・技術者より計15の講演を行い、世界各国より延べ472名の参加を得た。ポスターセッションでは、国内外の大学、研究機関及び会員企業計47機関が参加し、計59に及ぶ工作機械関連の先端的研究開発成果がポスター形式により発表し、産学連携の強化ならびに各研究の実用化・普及促進に寄与した。



2 予想される事業実施効果

今回会議の総合テーマとした「工作機械に革新をもたらす基盤技術」は、ものづくり立国である日本が製造業全体の高度化と国際競争力の発展を図る上で、取り組むべき必須の課題であり、参加した研究者・技術者並びに一般参加者からも、基盤技術に立ち返りつつ将来のものづくりに対応するための生産財のあり方を再考する重要な機会となった旨、好評を得た。このような業界主導による国内外の研究者・技術者が一堂に会した国際会議の開催は国内において本会議が唯一であり、世界トップレベルの工作機械技術を誇るわが国の国際的立場での貢献に対し、高く評価されると予想される。さらに、世界の先端研究開発に関する情報交換を行うことで課題を共有するとともに、人的ネットワーク構築することは、広く製造業における生産技術の高度化に貢献するものである。

3 本事業により作成した印刷物等

第15回国際工作機械技術者会議 論文集 (なし)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本工作機械工業会

(イッパンシャダンホウジン ニホンコウサクキカイコウギョウカイ)

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園3丁目5番8号

代表者： 会長 横山 元彦 (カイチョウ ヨコヤマ モトヒコ)

担当部署： 総務部 (ソウムブ)

担当者名： 市村 修 (イチムラ オサム)

電話番号： 03-3434-3961

F A X : 03-3434-3763

E-mail : admi@jmtba.or.jp

URL : <http://www.jmtba.or.jp/>